



2学期始業式 校長式辞

みなさんおはようございます。

今年の夏も記録的な猛暑が続いていますが、パリオリンピックではそれ以上に熱い戦いが繰り広げられ、数々の感動的なドラマが生まれました。

日本選手の活躍にも目を見張るものがあり、金20個を含む45個のメダルの獲得です。日本人として誇りに思いましたし、元気と勇気をもらい、新たな希望と夢が湧いてきました。

皆さんにとっては、どの競技の誰が記憶に残ったでしょうか。

私は、柔道の阿部一二三選手の戦いと、2連覇という偉業が最も印象的でした。

特に、畳を降りる際に、正座して深々と一礼した姿に感動し、大きな感銘を受けました。海外メディアも“judo”という言葉は品格を持った在り方を意味する」と紹介し、大絶賛です。

私は2つのことを思いました。

一つ目は、「涙定量 汗無限」です。

イエローハット創業者鍵山秀三郎氏が述べておられる言葉です。

意味は、人が一生の間に流す涙の量は決まっていて、若いうちに苦労や努力をして多くの涙を流した人は、大人になって辛い涙を流さずにすむが、若い頃に苦労の涙を流さなかった人は、大人になって幾度となくつらい涙を流すことになる。一方、努力という汗をたくさんかいた人は、様々な面で力をつけて、どんどん成長していくというものです。

もう一つは、「粗にして野だが卑ではない」この言葉は、JRが国鉄の時代第5代総裁に78歳で就任された石田禮助氏の言葉で、端的に言えば「品格」です。

自分の置かれている場や自分が向きあう相手を重んじる心の働き、礼節、礼がその人の行動、動作や所作を通して外に表れた時、凜とした美しさ品格となって感じられます。

皆さん是非この2つを意識して、行事の多い長い2学期を過ごしましょう。

また、時間を意識し、公私の区別を明確に、他者を思いやる心を大切に、制度ある行動を心掛けましょう。

皆さん一人ひとりが、虹色に輝く活躍と頑張りを期待しています。

皆さんならできます。

9月 主な行事

日	曜	内 容
6	金	むらさき祭①
7	土	むらさき祭②
9	月	振り替え休日
13	金	JA 山口県農業協同組合講演会
19	木	中学校対象進学説明会
24	火	英単語テスト週間
27	金	英語検定1次

9月入っても猛暑が続く予想ですが、確実に日の出は遅くなり、日の入りは早まってきています。そのため、朝夕は少し暑さが和らいできたように感じるこの頃です。気候が涼しくなると、果物を始め実りの季節、秋を迎えます。勉強や運動に関しても、夏の頑張りが成果となって表れてくるのも秋です。就職、進学いずれにしても大事な時期ですので、子どもの様子を気にかけて見取り、適宜声掛けしてください。

第2回 オープンスクール

8月24日(土)第2回目のオープンスクールを午前、午後の2回に分けて実施しました。約250名の中学生と保護者の参加がありました。来年度看護科、福祉科、調理科の3科において共学化するため、男子生徒の参加もありました。

各科の在校生のボランティアが受付、誘導、各科の体験ブースにおいて親切、丁寧にガイドやアシストして、運営をサポートしました。さすが高校生、しっかりしたもので、臨機応変に上手にリードしていました。中学生は、親しみを抱いたでしょうし、入学したい気持ちが高まったことと思います。下にその一部を紹介します。



いい本は人生を豊かにしてくれる

下の本は、今年の夏7月26日に映画「もしも徳川家康が総理大臣になったら」として公開された原作です。ジャンルとしては、ビジネス本に分類されますが、エンターテインメント的(娯乐的)要素が強く且つ課題解決、組織運営、自己啓発などの要素も含んでいて大変おもしろくためになります。是非原作を読んで、映画も見てみてください。



『もしも徳川家康が総理大臣になったら』 眞邊明人 サンマーク出版
 新型コロナウイルス感染症を、AIとプログラムで復活した日本の歴史上の偉人たちが構成された内閣が、迅速果敢な決断力と実行力によって封じ込めていきます。日本国民はこの最強内閣に信頼を置きますが、あらゆる方向に進む危険性が潜在していました。現実の課題と歴史上の偉人の采配がミックスした奇想天外の物語として面白く、また未来を切り開く自己啓発本としても最高です。